

情報の入手と連絡方法

気象情報・防災情報などの入手手段には、下記のとおり様々なものがあります。日頃から複数の入手方法を確認しておきましょう。

気象情報・防災情報などの入手

市が発信する情報

日高市公式ホームページ

<https://www.city.hidaka.lg.jp/>
災害や事故などへの備えに関する情報が掲載されています。

今すぐ登録!

ひだか防災メール(広報塔メール配信サービス)

「add@city.hidaka.saitama.jp」に送信し、登録。
広報塔の放送内容を携帯電話やスマートフォンなどにメールで配信します。

Yahoo! 防災速報

スマートフォン用「Yahoo!防災速報」をインストールし、アプリ内で日高市を地点登録している方に各種情報(避難、ライフライン、災害時の注意喚起など)が配信されます。

日高市公式Twitter

https://twitter.com/hidakacity_pr
アカウント名:「@hidakacity_pr」

防災行政無線(広報塔)

避難指示などの避難情報は防災行政無線で呼びかけます。放送内容は市のホームページやメール配信サービス、広報塔聞き直しサービス(042-985-3100)でも確認できます。

エリアメール・緊急速報メール

日高市では携帯電話事業者(NTTドコモ、ソフトバンクモバイル、KDDI、楽天モバイル)が提供する緊急速報「エリアメール」及び緊急速報メールの運用を行っています。このサービスは、災害が発生した際、日高市からの避難情報や緊急情報が、市内にある携帯電話を対象に一斉配信されるものです。
※受信登録、受信料等は不要です。

日高市公式Facebook

https://www.facebook.com/hidakacity_saitama/

日高市公式LINE

アカウント名:「日高市役所」
LINE ID:「@hidakacity」

公共機関などが発信する情報

気象庁

台風・大雨・土砂災害・竜巻に関する情報 **全般**
<https://www.jma.go.jp/>
台風情報 **台風**
レーダー・ナウキャスト(降水・雷・竜巻) **ゲリラ豪雨**
高解像度降水ナウキャスト **雨量状況**
土砂災害警戒判定メッシュ情報 **土砂災害**
キキクル ※危険度分布(土砂・浸水・洪水) **土砂災害 浸水害 洪水**

埼玉県 水防情報システム(川の防災情報)

雨量や河川の水位などの情報 **ゲリラ豪雨 台風**
<http://suibo.saitama-river.info/saitama/servlet/Gamen30Servlet>

国土交通省 川の防災情報

全国の河川の雨量や水位などの情報 **河川水位 雨量**
<https://www.river.go.jp/>

国土交通省 荒川上流河川事務所

川の状況のリアルタイム情報 **ライブカメラ 河川水位 雨量**
<https://www.ktr.mlit.go.jp/arajo/>

埼玉県 川の防災情報メール

事前登録により、県内河川の避難情報を配信
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a1007/kawanobousai.html>

埼玉県 防災情報メール

事前登録により、気象警報や地震などの防災情報を配信
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0402/903-20091202-28.html>

埼玉県 危機管理・防災・防犯等 彩の国の安心・安全

県内の避難情報や天候などの情報
<https://www.pref.saitama.lg.jp/theme/anzen/index.html>

ラジオ、テレビ、テレビのデータ放送 d

データ放送はテレビのリモコンのdボタンを押すと表示されます。震度や波の高さ、警報や注意報などのほか、災害や避難所の情報、交通やライフラインなどの一覧を見ることができます。

災害時には安否確認などで連絡が必要な状況も考えられますが、固定電話や携帯電話は、ネットワークのダウンを避けるために通信規制が行われる可能性があります。音声通話はできる限り控え、災害用伝言板などを利用しましょう。

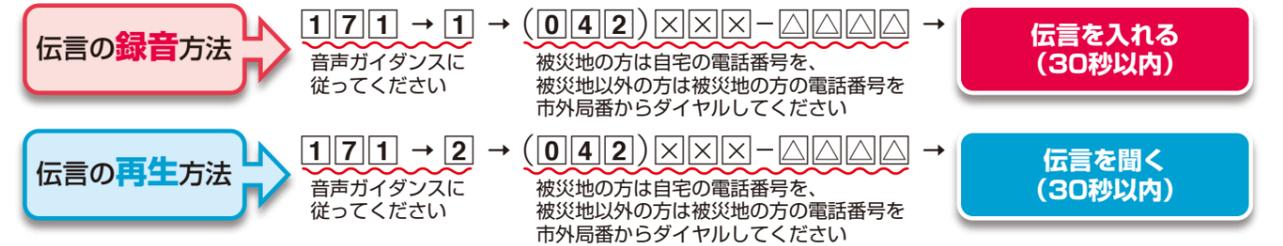
また、家族や知人など親しい相手との連絡にはSNSも有効です。

災害時の連絡方法

災害用伝言ダイヤル「171」

地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。事前契約などは不要で、家族や友人などが被災した場合の安否確認や連絡に活用できます。

※災害用伝言ダイヤルの提供開始はテレビ・ラジオ等で通知されます。



○詳しくは、NTT東日本災害用伝言ダイヤル <https://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/>

災害用伝言板(web171)

災害用伝言板(web171)は、インターネットを利用した安否確認伝言板です。パソコン、スマートフォン、携帯電話等、インターネット接続が可能であれば、どの端末でもご利用可能です。



携帯電話会社による災害用伝言板

震度6弱以上の地震など、大きな災害が発生した時に、被災地域にお住まいまたはご滞在中の方が、携帯電話やスマートフォンからご自身の状況を登録し、登録された安否情報はインターネットなどを通じて、全世界から確認することができる災害時専用のサービスです。

NTTドコモ	http://dengon.docomo.ne.jp/			
au	http://dengon.ezweb.ne.jp/			
ソフトバンク	http://dengon.softbank.ne.jp/			

※楽天モバイルはNTT東日本/西日本が提供する「災害用伝言板(web171)」の利用を推奨しています。

災害用伝言ダイヤルと災害用伝言板の体験利用期間

- 毎月1日・15日
- 正月三が日(1月1日~3日)
- 防災週間(8月30日~9月5日)
- 防災とボランティア週間(1月15日~21日)

災害用伝言ダイヤル(171)、災害用伝言板(web171)、携帯電話の災害用伝言板は、上記の期間に体験利用できます。

SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)

TwitterやFacebook、LINEなどのSNSは、インターネット回線を使用しているため、電話回線よりもつながりやすい(連絡が取りやすい)とされています。連絡をとる相手は、普段からメッセージをやり取りしている家族や知人などを優先しましょう。また、メッセージを送る際、受け取った際にはデマや誤情報でないか、落ち着いて考えてみましょう。